多彩な沖縄県の農林水産業

沖縄では、亜熱帯地域の温暖な気候と広大な海に囲まれた地理的特性を活かし、各地で多彩な農林漁業の生産活動が行われています。



夏期にはマンゴー等の熱帯果樹が出荷される一方、国内産が端境期となる冬春期には、いんげん、トマト、かぼちゃ等も出荷されており、一部地域では米の二期作も行われています。

台風の常襲など厳しい自然環境にありますが、特に離島や北部では、さとうきびをはじめ、果樹、畜産等の農林水産業が地域経済を支えています。

沖縄県経済と農林水産業・食品産業

沖縄県の経済全体における農林水産業（第１次産業）の割合は、就業者数、総生産額のいずれも全国平均を上回っています。特に離島では、産業別就業者数や総生産額に占める農林水産業の割合が県平均と比べてもさらに高く、農林水産業が地域の経済の中で極めて重要な役割を果たしていることがわかります。＜表１＞

表１：離島の第１次産業就業者数(令和２年)及び総生産(令和４年度)

	第１次産業就業者数（15歳以上）（人）		総生産額（百万円）	
	全産業	第１次産業	全産業	第１次産業
離島	57,700	8,384 **(14.5%)**	436,096	16,700 **(3.8%)**
沖縄	577,419	23,267 (4.0%)	4,461,530	44,129 (1.0%)
全国	57,643,225	1,962,762 (3.4%)	584,900,600	4,963,800 (0.8%)

資料：沖縄県「離島関係資料」、総務省統計局「令和２年国勢調査（就業状態等基本集計）」を基に作成。
注１：離島は、沖縄本島以外の島であり、かつ沖縄本島と埋立、海中道路又は架橋により連結されていないものを指す。
注２：就業者数は、令和２年10月１日現在の統計（令和２年国勢調査）。
注３：総生産額は、全部が離島の市町村のみを集計し、一部に離島を有する市町村は含まない。
注４：（ ）内は全体に占める割合。

✿ 沖縄の農林水産物 ✿

さとうきび



県内の約６割の農業経営体が栽培する沖縄の基幹作物。収穫面積は全国の過半を占める。

収穫面積

全国１位

収穫時期　12月～３月

マンゴー



温暖な気候を活かして栽培されている主力果実。県内各地で生産され、収穫量は全国の半分を占める。

収穫量

全国１位

収穫時期　７月～８月

パインアップル



本島北部や八重山地方が中心の本県特産の果実で、収穫量は全国のほぼ100%を占める。

収穫量

全国１位

収穫時期　６月～８月

ゴーヤー



温暖な気候を活かして、冬春期には全国に供給される主力野菜。収穫量は全国の４割を占める。

収穫量

全国１位

収穫時期　５月～７月

キク



冬春期に全国へ供給する主力花き。本島を中心に生産され出荷量は全国の２割を占める。

出荷量

全国２位

収穫時期　11月～５月

シークワーサー



本島北部が中心の本県特産の果樹で、収穫量は全国のほぼ100%を占める。

収穫量

全国１位

収穫時期　８月～２月

豚



豚肉は、古くから沖縄の食文化を支えており、食味に関連する成分（オレイン酸）が多いと評価が高い沖縄特産の豚（アグー）に代表される肉豚等を生産。

飼養頭数

全国14位

子牛（肉用牛）



主に、年間を通じて安定的に生産される牧草（飼料）を利用した繁殖経営が行われている。肥育経営も全国トップレベルのブランド牛を生産。

子牛取引頭数

全国４位

もずく



養殖業により、収獲量は全国のほぼ100%を占める。

収穫量

全国１位

収穫時期　３月～６月

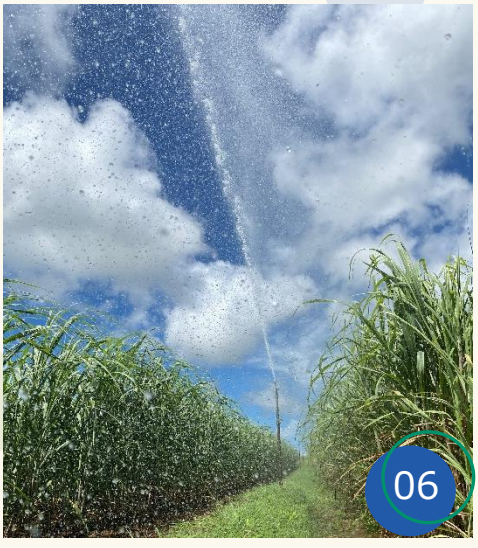
※令和８年４月時点

また、農林水産業と関係の深い食品産業についても、沖縄の製造業全体に占める食料品製造業の割合は、事業所数、従業者数、出荷額のいずれも全国平均を大きく上回ります。＜表２＞

表２：沖縄県内の食料品製造業の割合

	事業所数（カ所）	従業者数（人）	出荷額（億円）
全製造業	958	23,219	5,166
食料品製造業	286	10,749	2,052
食料品製造業の割合	29.9%	46.3%	39.7%
（全国）食料品製造業の割合	11.1%	14.7%	9.2%

資料：経済産業省「2025年経済構造実態調査（製造業事業所調査）」を基に作成。
注１：事業所数、従業者数は、令和７(2025)年６月１日現在の実績。
注２：製造品出荷額は、令和６(2024)年１月から令和６(2024)年12月の実績。



農林水産部が行う取組

基盤整備

- 地下ダム等のかんがい施設の直轄整備
- 農地集積・集約化、農業の高付加価値化に取り組む地区の農地整備等への支援
- 草地造成・草地改良等の飼料生産基盤の整備
- 安心・安全な水産物の安定供給を実現するための漁港・漁場整備への支援　　等



▲地下ダム止水壁の施工



▲漁港の整備



▲防災林の造成



▲草地整備

生産振興

- 高性能な機械・施設の導入や栽培体系の転換等の総合的な支援
- ハーベスター等の導入支援など各種事業による増産支援　　等



▲大型ハーベスターによるさとうきびの収穫



▲農業用ハウスの整備

指導・取締り

- 違法操業外国漁船の取締り
- 食品の生産や流通に関わる事業者等の監視・指導
- 違反事業者への行政指導、是正状況の確認　　等



◀牛トレーサビリティ制度



▲漁業取締船による台湾漁船の拿捕

沖縄県の農林水産業における様々な取組

農林水産部では、沖縄県や各市町村などと連携して、沖縄の「食」と「環境」を支える様々な活動を補助事業などで、サポートしています。

ブランド化

－ブランド価値の向上－
琉球泡盛テロワールプロジェクト



長粒種米を使用して製造されたテロワール泡盛

泡盛原料用米（長粒種米）を県内で生産して泡盛のブランド価値を高め、その魅力を最大限ＰＲするため国、県、ＪＡ、酒造組合などによる「琉球泡盛テロワールプロジェクト」を実施しています。

泡盛原料用米を県内で生産することで、沖縄の水田農業の活性化が期待されます。



伊是名島での長粒種米（北陸193号）栽培状況

観光

－農泊－　【国頭村】
やんばる暮らし文化継承協議会



サンゴの苗づくり

地域課題である空き家・空き地を活用し、古集落特有の歴史文化に身を置く滞在拠点（宿泊施設）を整備するとともに、地域住民と連携して伝統ハーブ等を活用した食事メニューや体験プログラムの開発、集落案内ガイドの育成等を実施しています。



やんばるホテル南溟森室



インバウンド受け入れ

福祉

－農福連携－　【糸満市】
医療法人 陽和会



収穫した野菜の販売

医療法人で所有している畑を活用し、法人で行っている就労継続支援事業の訓練として農作業を行うため、栽培技術の習得を行うとともに、休憩室兼作業施設の整備を実施しました。



整備した休憩室兼作業施設



畝作りの様子

輸出

－輸出促進－　【石垣市】
株式会社 八重山食肉センター

和牛肉の輸出拡大を推進するため、(株)八重山食肉センターでは従前のタイ、マカオに加え、新たに台湾、シンガポールへの輸出に向け、輸出先国の衛生管理に合致する施設整備を実施しました。



八重山食肉センター



タイでの商談の様子

高単価の価格帯を期待できる牛肉の品質の確保、継続した輸出への取組に向けて、JETROなど輸出支援機関とも連携し輸出拡大に向けた活動を推進しています。

環境

－みどりの食料システム戦略－
EF Polymer株式会社　【恩納村】

OIST（沖縄科学技術大学院大学）発のスタートアップ企業であるEF Polymer株式会社が開発した超吸水性ポリマーは、農作物の残渣を原料とする100%自然由来の生分解性資材です。これを農地に散布することで、土壌の保水力・保肥力が向上し、農作物の収量の増加や農家の潅水・肥料コスト低減に貢献してます。







超吸水性ＥＦポリマー製品

AI・ICT

－スマート農業－　【八重瀬町】
野原伸也氏ほか生産者及びサービス事業者

八重瀬町のさとうきび生産者は、自動操舵機能付きトラクターによる請負作業の効率化や、機械の作業効率を高める枕地の確保等を内容とする「生産方式革新実施計画」について、令和７年９月に沖縄県内初となる農林水産大臣の認定を取得しました。関係機関と連携しスマート農業技術の活用を促進しています。



自動操舵機能付きトラクター



認定証授与の様子